

チュートリアルセミナーのご案内

応用統計学会では、日本計量生物学会と合同でチュートリアルセミナーを企画しております。奮ってご参加ください（チュートリアルセミナー参加費は年会参加費とは別ですのでご注意ください）。また、最新の情報は応用統計学会ホームページ（<http://www.applstat.gr.jp/>）にてご案内します。

1. 日時：2019年5月17日（金）14:00～17:00（予定）
2. 会場：神戸大学医学部会館シスメックスホール
〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町7-5-2
3. 参加費：正会員・後援学会員 3,000 円，非会員 5,000 円（事前申込の場合は各 500 円引き），学生（会員・非会員とも）1,000 円（学生は割引はございません）
4. テーマ：関数データ解析
オーガナイザー：荒木 由布子（静岡大学）
内容：近年の測定・計測技術の発展に伴い、自然科学・社会科学の幅広い分野において複雑多様な構造を有するデータが測定・観測されるようになってきた。このようなデータの解析手法の中でも特に、時間や空間の経過に伴い変動する測定値・観測値を時間や空間の関数として捉え、その関数集合から効率的に情報を抽出する統計学的手法は関数データ解析と呼ばれている。関数データ解析は Ramsay and Silverman (1997) に提唱されて以来、サンプリングデザインの柔軟さや平滑化を伴う点から、時系列解析や多変量解析とは似て非なるものとして、理論と応用の両側面からその研究が発展してきた。特に近年では、各種のセンサー機器から観測された IoT データ、脳画像などのイメージデータ、時系列データなど、複雑多様なデータの解析手法として注目を集めており、近年の国際学会では関数データ解析をテーマとしたチュートリアルセッションも多々見受けられる。本チュートリアルでは、近年注目を集めている関数データ解析について、その初歩的な事項と主な手法の紹介、今後の期待について、3名の講師により解説を行う。
講師：荒木 由布子（静岡大学）「関数データ解析の基礎（仮）」
Jeng-Min Chiou (Academia Sinica) 「関数データクラスタリング，関数回帰モデル（仮）」
松井 秀俊（滋賀大学）「関数判別モデルと変数選択（仮）」
5. 申し込み方法：原則として事前に参加申込（期間は2019年3月18日（月）～4月30日（火））をしていただきますよう、ご協力のほどお願いいたします。事前参加申込方法につきましては、応用統計学会のホームページ <http://www.applstat.gr.jp/> をご覧ください。
6. 照会先：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町能楽書林ビル 5F
（財）統計情報研究開発センター内 応用統計学会事務局
e-mail: applstat@sinfonica.or.jp, FAX: 03-3234-7868